

「参議院選挙にあたり排外主義の煽動に反対する NGO 緊急共同声明」への 団体賛同のお願い

日本社会に急速に外国人への不信感、敵視が広まり、先月の都議選でも選挙運動として排外主義が煽動され、「日本人ファースト」を掲げる政党が議席を獲得しました。来る7月20日に予定される参議院選挙でも、「違法外国人ゼロ」「外国人優遇策の見直し」が掲げられるなど、各党が排外主義政策を競い合っている状況に非常に危機感を持っています。

このまま放置すれば、参議院選挙で排外主義を掲げる政党が躍進し、外国人差別が強化され、共生社会が破壊され、戦争への地ならしが進んでしまいます。

外国籍の人々は、選挙権もなく、選挙を前に恐怖で身を縮めている状況です。

そこで、外国人の人権にかかわり、実情をよく知る NGO が声をあげ、外国人優遇論、外国人脅威論はデマであることを指摘し、排外主義に反対し、様々なルーツの誰もが人間としての尊厳を持って、共に生きることができる社会をつくる選挙にするよう、共同声明を発出いたしました。

できる限り多くの団体が名前を連ねることが社会に訴える力になります。

ぜひ共同声明にご賛同くださいますよう、お願いいたします。

【声明掲載ページ】 <https://medium.com/@notoxenophobia.election2025>



【団体賛同フォーム】 <https://forms.gle/SmBfg4cjQfh6xAJSA>



SNS 上での賛同呼びかけの拡散にもご協力ください。

X : https://x.com/nohate_senkyo25



Instagram : https://www.instagram.com/nohate_senkyo25



*Medium、X、Instagram については、記者会見終了後から発信を始めます。

【呼びかけ団体】

特定非営利活動法人 移住者と連帯する全国ネットワーク（移住連）／「外国人・民族的マイノリティ人権基本法」と「人種差別撤廃法」の制定を求める連絡会（外国人人権法連絡会）／外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会（外キ協）／人種差別撤廃 NGO ネットワーク（ERD ネット）／全国難民弁護団連絡会議（全難連）／一般社団法人 つくろい東京ファンド／一般社団法人 反貧困ネットワーク／フォーラム平和・人権・環境（平和フォーラム）